



2020年5月11日

各位

会社名株式会社 Amazonia
 代表者名 代表取締役社長 佐久間 亮輔
 (コード番号: 4424 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役 CFO 神津 光良
 (TEL. 03-6427-8856)

2020年9月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年11月6日に公表いたしました、2020年9月期第2四半期累計期間（2019年10月1日～2020年3月31日）の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記1の通りお知らせいたします。また、2020年9月期通期（2019年10月1日～2020年9月30日）の業績予想につきましても下記2の通り修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2020年9月期第2四半期累計業績予想値と実績値との差異 (2019年10月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益(注)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,760	287	283	193	29.03
今回実績値 (B)	3,414	528	524	357	53.63
増減額 (B - A)	653	241	240	164	
増減率 (%)	23.7%	83.7%	84.7%	85.0%	
(ご参考) 前第2四半期実績 (2019年9月期第2四半期)	1,314	180	163	126	20.02

2. 2020年9月期通期業績予想数値の修正 (2019年10月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(注)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,857	547	542	368	55.42
今回修正予想 (B)	7,340	900	894	608	91.12
増減額 (B - A)	1,482	353	352	239	
増減率 (%)	25.3%	64.5%	65.0%	65.0%	
(ご参考) 前期実績 (2019年9月期)	3,386	416	396	303	46.77

(注) 2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期（四半期）純利益を算定しております。

3. 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間

2020年9月期第2四半期累計期間につきまして、電子書籍市場や無料マンガアプリの広告収益市場の拡大を受けて、引き続きスマートフォンによる電子書籍ユーザーは増加傾向にあります。また、継続的な人気作品の配信等により、「マンガ BANG!」のMAU（月間アクティブユーザー数）が増加したことやユーザーの決済率が高まったことで、売上高が前回発表予想を上回る結果となりました。また、利益につきましても積極的な広告宣伝費等を吸収し、営業利益、経常利益、四半期純利益の全ての利益において、前回発表予想の利益を上回りました。

(2) 通期

2020年9月期の通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、様々な影響が予想されますが、現状において、当社の事業や業績への過大な影響は認められておりません。新型コロナウイルス感染症の拡大による政府発令の緊急事態宣言を受けて、在宅勤務や外出自粛に伴い可処分時間が増加したことにより、いわゆる「巣ごもり消費」としての電子書籍利用がより一層浸透する可能性がある一方で、動画を始めとした様々なコンテンツの無料公開等により、コンテンツの多様化によるユーザーの分散が起こっていることも考えられます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、広告出稿数が減少傾向にあることから、広告市況が悪化し、広告収益単価が下落していることを折り込んでおります。

このような状況の中、アプリでマンガを楽しむユーザーは、引き続き増加傾向にあることに加え、大手出版社の人気作品の配信数が増加することにより、売上高、各利益共に順調に推移していることから、当初の予想値を上回る見込みとなりました。

(注) 本資料に記載しました予想数値は、本資料発表日現在において、新型コロナウイルス感染症による経済への影響を含む入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

今後、業績予想に変更があった場合は速やかに公表いたします。

以上